



ITスキルを身につけようという皆さんの意欲が高く 支え合っていました。

でじたる女子活躍推進コンソーシアム
実施主体代表会社：株式会社 MAIA
本田 友里さん

「でじたる女子活躍推進コンソーシアム^{※1}」と奈良県が締結した連携協定に基づいて、「IT 初心者でも学習できる」をコンセプトに2023年度に始動した「奈良県女性デジタル人材育成プロジェクト^{※2}」。第1期のコーディネーターを務めた株式会社 MAIA の本田友里さんにお聞きしました。

修了者からどのような感想が届いていますか？

学ばれる方のお好きな時間・場所で勉強できるeラーニングは自宅で、一人で勉強するのが基本です。孤独になることもあるでしょうし、やめようと思えばいつでもやめることができます。それを乗り越えて、集合研修などで同期の方と顔をあわせたり、同じスキルを身につけようと頑張っている仲間ができたりして、「とても心強かったです。」という声をいただきました。

また、それぞれのペースで勉強するので、進み具合が横一列ではありません。集合研修で会ったときに周囲との差がわかることもありますが、「わたしも頑張ろう！」だったり、「ここでつまづいているけどどうすればいいの？」だったり、「わたしはこうだったよ！」など、前向きに課題を解決する方向性で話をされていました。

次の「でじたる女子」を目指す方々へメッセージをお願いします。

でじたる女子には子育て中のママさんや親の介護が始まるという方、正社員として働きながらという方など、本当にいろいろな状況・事情の方が応募されています。当コンソーシアムは、そんな女性たちの一歩を踏み出そうというお気持ちを歓迎しています。コンソーシアムを通して、その人が望む就労につながると嬉しいですし、そうでなくても、人生に何か良いきっかけをつかんでもらえる接点を持っていただけるとありがたいと思っています。

「私はパソコンがまったく触れないから、デジタルってよく分からない」ではなくて、「やってみたい！」というところから「でじたる女子」に興味を持っていただけたらと思っています。

子育ても家事も、仕事も！ 在宅ワークできる 専門スキルを習得しました。

奈良県女性デジタル人材育成プロジェクト修了者
新中 佐和さん



「でじたる女子コンソーシアム」で学んでみようと思った動機を教えてください。

子育てと仕事を両立させたい思いが強く、在宅ワークを探していました。ある広報誌で奈良県女性デジタル人材育成プロジェクトのことを知り、デジタル分野の実務レベルの知識や経験はありませんでしたが、「これだ！やってみなくては！」と直感で応募しました。学習（4ヶ月/約172時間）のほとんどがeラーニングで、場所や時間に縛られず、自分や家族のペースで学べることも理想的でした。

実際に学んでみていかがでしたか？

学んだのは「SAP テストコース」（独 SAP 社が提供する ERP 統合基幹業務システムの品質検証テスターを目指すコース）です。IT やデジタル関連だけでなく、経営・金融やビジネスマナー、フリーランス就業の心得など幅広く学べた点もよかったです。

eラーニングが中心で、自分でスケジュールリングできることがメリットでした。自宅なので、「さあやるぞ」の直前まで家事ができることもありがたかったです。わからないところを理解できるまで繰り返し学習できる点も助かりました。家事や子育てから離れて、“自分の時間”という感覚で、楽しみながら学習を進めることができました。

在宅で1人で取り組む学習スタイルなので孤独になることもありましたが、一緒に学ぶ同期のメンバーと連絡を取り合ったり励まし合ったりすることで、修了試験合格までやり遂げることができました。

現在の状況を教えてください。

2023年12月からフリーランス（個人事業主）として、委託された SAP テストの業務を在宅でしています。うまくやれているかどうか不安でしたが、家事や育児の水準を変えずに行えていますし、専門的な仕事なので収入面でも満足していて、気持ちと生活に余裕が生まれました。今回の学びで専門知識を習得したので、以前よりもはるかに仕事の選択肢が広がったと感じています。

今後のビジョンと、新中さんの後に続く「でじたる女子」に向けたメッセージをお願いします。

『お家で仕事するママ』を発信していきたいと思っています。働きたいけどなかなか働きに出られないママはたくさんいるはず。実際、私もその一人でした。そんなママたちに「お家でもできる仕事はいろいろあるよ」と発信できれば、女性が活躍できる機会が少しでも増えていくのではないかと思います。

子育て中だから働きに出られない、仕事を選べない、そんなことはないと思います。女性として、ママとしての可能性をどんどん広げてください。

Profile



新中 佐和（しんなか さわ）

3児のママさん。保育士、事務職などを経て、2023年度の奈良県女性デジタル人材育成プロジェクトの第1期生（全34名）。働く上で大切にしていることは「疑問に思ったこと、わからないことがあれば、まずは自分で調べる、考えるようにすること」。奈良市出身。

※1 女性デジタル人材の募集から教育、就労支援まで一貫して行う。
※2 本プロジェクトの目的は「デジタル分野で活躍する人材を育成することで、奈良県内の女性の自立と活躍の推進と、奈良デジタル戦略の推進を図ること。」

煩雑だった社内の情報 コミュニケーションを オンライン化でスッキリ！ 「情報や業務が停滞する ストレスを軽減できました」

企業の課題解決のため「専門家派遣」を活用した事例
ニシキ醤油株式会社
取締役専務 大方 栄さん

専門家派遣

中小企業・小規模事業者等に社会保険労務士等の専門家を派遣し、若年者採用・従業員への定着・スキルアップ・職場環境の見直し等に関するアドバイスを行う。平成29年度より始まった支援事業。

専門家派遣事業に参加された動機を教えてください。

前々からシステムのデジタル化する必要性を感じていました。手始めとして、当社は少人数ですが、製造部、営業部、事務の3部門での諸連絡が電話・メモ中心で、煩雑なところを解決したいと考えました。

例えば、外回りに出た営業が今どこに居るのかわからなかったり、製造部に電話が何度も入って肝心の製造作業に集中できなかったり、取引先からの見積もりや納期に関する問い合わせの回答をお待たせしてしまったりと、情報のやり取りや共有がスムーズに行えていませんでした。そのストレスを何とか軽減できないかと考え、ITコーディネーターによるアドバイスを受けられる専門家派遣事業に頼ることにしました。

具体的な取り組みと成果について教えてください。

無料で活用できるツールを紹介していただきました。まずは、Google チャットです。製造、営業、事務がそれぞれのタイミングで情報を文字に残したり、確認したりして、適時必要な情報の発信と返信ができるようになりました。今はパート従業員にも Google アカウントを作って、チャットに参加できるようにしています。

製造部からは、これまで電話連絡だったことをチャットで行うようになり、手が空いているときにチャットを確認すればいいので、作業に集中できるようになったと聞いています。

次に、社長や営業部員の予定を共有しようと、Google カレンダーを採用しました。それぞれの予定を事務員と共有することで、お客様からの電話の取り次ぎや来客対応などでお待たせしてしまうことがなくなりま



した。これまで把握できなかった全員の予定をもれなく把握できるようになり、助かっていると事務員も感じているようです。

また、外出先や出張先でも作業できる Chrome リモートデスクトップを活用して、社外でも作業ができるようにしました。お客様からの問い合わせにも、インターネット環境があれば、どこにいても対応できるようになったことは大きなメリットです。

さらに、製造部の製造予定を事務員にも把握してもらうため、これまで紙にプリントして貼り出していた予定表を、Google スプレッドシートを活用して、製造日程が随時更新される形で確認できるようにしました。これで、納期を確認して、お客様にお伝えするスピード感が増したと思います。

チャットとカレンダーを活用してみて、営業部でも活用のメリットを感じました。情報を事前に知って心構えをしておくことで、対応が違ってきます。お客様に待っていただく必要があるのか、いつまでに対応できるのかといった見通しをお伝えすることができるようになりました。

デジタル化を進めながら感じた課題はありますか？

自分の作業の手が空いたときなどいつでも知りたい情報を確認できるので、それぞれのストレスが軽減されたと思います。一方で、デジタル化するハードルの高さを実感したり、チャットを見たり返信を打ち込んだりする手間が増えたと感じた従業員もいるでしょう。私自身もデジタル化のすそ野の広さや、デジタル化がそう単純ではないことを教わりました。

もちろん、事務や本来の仕事でない仕事の手間を省くためのデジタル化なのに、デジタル化するためにさらに手間がかかるようだと言っています。各ツールがスマホで操作できる点は楽なのですが、どのツールをどこまで活用するかということは見極めていく必要があると考えています。その点で、一足飛びには進まないというジレンマはありますし、いずれ残るものと残らないものが出てくるでしょう。

ただ、手間がかかっても、多少作業ロスがあっても、社内で情報を共有できることはお客様を待たせることなどが減ることにつながるため大きな財産です。そこは大きく変わったところだと思います。

専門家派遣を受けていかがでしたか？

専門家からは、各ツールの効果的な使い方を細かく教えていただきました。それに、取り組む規模、予算のほか、時間的な制約からデジタル化に取り組むことが難しい場合、うやむやにしないで、できない理由を丁寧に説明していただきました。その結果、当社はここまで要望しているのに、そこまでしかやってくれないのかなどという齟齬は生じませんでした。

専門家派遣事業を通じて着手したデジタル化を今後どのように進めていこうとお考えですか？

当社は120年以上にわたって醤油醸造をしています。これまでのように経験値や勘、人脈で商売を積み上げていくことも重要ですが、今は商習慣もお客様のニーズも違います。昔ながらの手書きの各種台帳や顧客情報、販売実績などをどこまでデジタル化して整理するのか、と

いうことは考えなければなりません。

その観点から、来年度からは台帳の整理に着手したいと思っています。それによって、顧客管理や各種情報を可視化することが早くなるでしょう。

専門家派遣から現在までの取り組みは、オンラインツールを使って、社内で情報交流をしているというレベルですが、オフラインに使う時間をつくるためのデジタル化だと考えています。

ゆくゆくは、その時間をお客様と交流したり、対面販売したり、ニシキ醤油を知っていただくために使いたいです。顧客台帳や商品台帳、売り上げの管理などをデータで整理したり、どのような商品がお客様に受けているのかというマーケティングに活用したり、そういうところにもつながるように取り組んでいこうと思っています。



デジタル化のメリットについて話す大方取締役

会社 Data

ニシキ醤油株式会社

明治33年（1900年）創業。自家培養した「ニシキ酵母菌」を代々守り続け、「にっぽん丸大豆しょうゆ」「丸大豆だししょうゆ」「蔵造り醤油」など、家庭向け・業務向け各種醤油や調味料を醸造・販売している。



所在地：〒636-0124
奈良県生駒郡斑鳩町五百井1丁目3-10
代表取締役：大方 豊
従業員：10名（2024年2月19日現在）
TEL：0745-75-2626
フリーダイヤル：0120-2626-88
FAX：0745-75-2628

「仕事と家庭の両立」や「働きやすさ」を実感できる「選ばれる会社」を目指して。

令和4年度 奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業（総合表彰）
 第一化工株式会社
 総務部 総務課 課長 植盛 大さん

働きやすさの推進に取り組む動機を教えてください。

2019年～2020年頃、会社の経営理念である「いい会社」の前提として「選ばれる会社にしよう」という目標を掲げました。実現するために外部への広報的な発信と内部の充実を同時に進めていこうと、まずは、2020年度に「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」と「なら女性活躍推進倶楽部」に登録しました。

登録後、いろいろな場面で「登録されているんですね」とお声がけいただくようになりましたし、採用活動でも「女性活躍推進に熱心に取り組んでいる会社だから」、「働く環境を改善している会社だから」といった志望動機を聞くようになりました。

具体的にどのような取り組みを行っていますか？

まず「従業員満足度（ES）調査」を行いました。やってみると、工場で生産ラインにつくと一日中誰とも会話せずに仕事をして帰ることもあるせいか、コミュニケーション不足を感じている従業員が多いことがわかりました。現在は「新入社員満足度調査」と「女性従業員満足度調査」を行っています。

2022年12月には「ディジョカツ（第一化工女性活動）」を始めました。女性従業員約40名が年2回、就業時間内に集まり、女性視点の意見を出しあっています。さらに困り事などを気軽に話せる「仕事と家庭の両立社内相談窓口」も設置しました。

育休については、女性の育休希望者は取得率100%で、直近では男性従業員も2名が2カ月間、1名は1年間取得しています。男性の場合、まとまった期間の育休ではなくて、数日ずつで取らせてくださいというケースも少なくありません。

どのような成果や手ごたえを感じていますか？

コミュニケーション不足解消の点では、課内面談など対話の機会を増やしたところ、退職者が減り、この3年間は新卒入社の社員は退職者ゼロです。女性から出た更



衣室とトイレを改善してほしいという意見に応じて、両方をリニューアルしました。女性の満足度は年々上がってきています。

男性の育休取得についても、ご家族の会社に対する満足度や評価が上がれば、復帰後の働くモチベーションにもなるので、仕事と家庭の両立という面で成果を感じています。職場でも「育休を1年取っても元の仕事に戻れる」と育休を前向きにとらえてくれている従業員が多く、男性も育休を取得しやすい環境に近づいていると思います。

今後どのような「働きやすさ」を追求されますか？

「えるぼし」（女性活躍推進認定マーク）や「くるみん」（子育て支援認定マーク）の取得も考えています。「働きやすい職場」であることを社外にアピールすると同時に、社内でもそれを実感できるようになると、従業員満足度は上がります。そうなると業績も上がるでしょうし、給料・賞与として還元できます。そうした良い循環が生まれるようにしたいですね。

「働きやすい職場づくり」のための諸策整備は、すぐに顕著な結果が出るものではないので、やり続けていくしかないと思っています。「いい会社」にするために、引き続き「選ばれる会社」を目指していきます。

会社 Data

第一化工株式会社
 1956年創業のプラスチック容器の総合メーカー。常に技術の向上に努め、お客様・従業員・地球環境にとって「いい会社」であり続けることを経営理念に掲げる。2020年「なら女性活躍推進倶楽部」と「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」に登録。2021年「令和3年度障害者雇用優良事業所」知事表彰および「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業『若年者雇用推進部門』」表彰。2023年「健康経営優良法人2023」認定および「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業『総合表彰』」受賞。

所在地：〒630-8453 奈良県奈良市西九条町5丁目4-9
 代表取締役社長：小西 淳文
 従業員：205名（2024年2月13日現在）
 TEL：0742-50-2222
 URL：https://daiichikako.com/



奈良県社員・シャイン職場づくり推進事業

働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業者を登録し、優れた取り組みを情報発信することで県内事業所の人材確保や生産性向上を促進する、平成19年度創設の制度。年1回、登録企業の中から、特に優れた取り組みを行う企業の表彰を行う。



仕事と家庭を両立できる働き方に注力されています。

美容業界では出産・育児などで離職したママさん美容師が復職したいと思っても、それが難しいと言われていきます。ブランクによる技術的な不安、長時間勤務、ハサミなど道具の費用などが壁になっているようです。そこで私たちは、勤務時間短縮制度や復職初期のハサミの無料貸し出し、保育士有資格者がいる託児所の美容室内への設置（現在新型コロナウイルス感染症対策で休止中）といった、働きやすさに力点を置いた制度や環境づくりを進めてきました。

これらの取り組みのきっかけは何ですか？

ある年、勤めていた女性美容師が病死するという悲しい出来事がありました。美容業界は社会保険加入義務の非適用業種で任意加入です。当時、私も社会保険制度に関する知識に乏しく、闘病しながら勤務してくれた女性美容師に何も支援できませんでした。会社として従業員やその家族を守りたい、働きやすい環境をつくりたいという使命感のようなものに彼女が気づかせてくれたことがきっかけとなりました。

勤務時短の具体的な内容や効果を教えてください。

美容業界はかつて良くも悪くも徒弟制度的で、私の若い頃は朝8時ごろに店に来て、働き、閉店後カットやブローなどの実技練習を無給でやり、24時に終わるという時代でした。それではご家庭を持つママさん美容師が復職しづらいので、リンクスハートでは実技練習や先輩に教わる研修などを就業時間内に行っています。ママさ



ん美容師同士で教え合う風景が増えましたし、教え合いをするからお互いに感謝が生まれています。

働きやすい美容業界を目指して、ママさん美容師の復職を促す環境づくり

令和4年度 奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業（総合表彰）
 株式会社 LINK'S HEART
 代表取締役 辰巳 正彦さん

子育てが落ち着いて復職して、現在、店長を任せている人もいます。

2人目の子育てが落ち着いて復職して、3人目が生まれてまた復職した人もいます。パートも社員もこの8、9年間に採用した人は誰も辞めていません。ブランクがあるけれど復職したい人を育成することがリンクスハートの強みです。



今後について、どのような目標をお持ちですか？

“働きやすさ”の他にも人材の育成などに取り組んでいます。例えば、月1回「チャイルドスクール」を開催しています。小中高生に美容師の仕事をお稽古事（現在、無料で開催）として勉強してもらうことが美容業界にとって大きな変革になると考えています。また、美容師の育成や復職を支えて、活躍する場をつくりながら、「美容師業界の相談所」として、いろいろなお悩みに耳を傾け、解決することができればいいなと考えています。

会社 Data

株式会社 LINK'S HEART（リンクスハート）

2004年設立。現在3店舗ある美容室「リンクスハート」のほか髪染め専門店、高齢者介護施設への訪問美容・移動美容室車両、理容店などを展開。関西の美容室オーナーが共同出資して設立した美容学校の運営にも携わっている。奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業として「女性活躍推進部門」（令和2年度）と「総合表彰」（令和4年度）で表彰された。子育て支援認定マーク「くるみん」も令和4年に取得。離職者ゼロの働きやすさや復職しやすい環境づくりに取り組み続けている。



所在地：本社事務所
 〒633-0062 桜井市粟殿380
 桜井店
 〒633-0007 桜井市外山98-1
 田原本店
 〒636-0247 磯城郡田原本町阪手845
 橿原店
 〒634-0012 橿原市膳夫町522-6



代表取締役：辰巳 正彦
 従業員：21名
 TEL & FAX：0744-43-6088（本社事務所）
 URL：https://links-nara.com/tsumu/



未経験から正規雇用を 目指せる研修と実習。 安心して再就職できました。

令和5年度奈良県雇用予定型リカレント教育事業修了生
奈交サービス株式会社
今井 友香さん

奈交サービス株式会社

奈良交通株式会社のグループ会社。物販事業（柿の葉ずし店や奈良銘品館、飲食店の経営、オフィス用品の販売等）を中心にバス広告の取扱い等、幅広く事業を展開している。

所在地：〒630-8247
奈良県奈良市油阪町 1-59
TEL：0742-24-8123



上司や先輩に教わりながら、PCスキルを磨いています。

して働けるといいなと思っていたので、ご縁をいただけてよかったです。

成長を感じる点や今後の目標をお聞かせください。

私が作成する資料や書類は、以前は先輩のチェック、訂正、再提出を繰り返していましたが、最近はミスや訂正箇所がなく、そのまま次の部署へ回されていくので、その点で成長しているなど実感しています。

今後は、直属の上司の訂正の指示などが無いように精度を高めて、他の部署や担当者と私が直接やりとりをしていけるように周囲からの信頼を得て、ひとり立ちしていきたいです。

この事業に参加していかがでしたか？

未経験者でも、この事業に参画されている企業との面接を経てマッチングしてから、有給で研修と企業実践訓練を始められる点は、再就職活動に悩んでいた私にはとてもありがたかったです。職場の雰囲気や働きやすさなどを、正規採用前に先輩社員の方々と話すなかで知ることができ、今の職場にスムーズになじめているのかなと感じています。

Profile



今井 友香 (いまい ともか)

飲食店で約2年半勤務した後、求職中に奈良県雇用予定型リカレント教育事業に参加。2023年10月オンライン研修、11月から職場実習を行い、12月に正規雇用入社した。予算・決算関連の資料や各種伝票等の作成・発行を任されている。

根気のいる仕事ですが 目標数を目指して 頑張っています。

実践能力習得訓練科修了生・就職者
株式会社英伸通商
栗巣 晋嘉さん

株式会社英伸通商

『「人のつながり」を大切に、物流を通して、社会の発展に貢献する』を企業理念に、一般貨物運送業、倉庫保管業務、プラスチック資材洗浄業務を行う。

所在地：〒632-0004
奈良県天理市標本町 3119-1 いまかビル 2F
TEL：0743-85-4680



(左から) 代表取締役の岡本さん、栗巣さん、所長の山岡さん

実践能力習得訓練を受講した動機を教えてください。

以前の職場はカッターナイフを使う仕事で、僕がやると手を切りそうになったことがあったので、他の仕事を探していたところ、この訓練を教えてください、受けてみようと思いました。約1ヶ月、ここで作業を体験しました。根気がある仕事ですが、ケガにつながるミスをする心配がなさそうな仕事内容がいいなと感じて、ここでお世話になっています。

訓練で体験したのはどのような仕事でしたか？

スーパーなどへの食品納入後に返却されてきた折りたたみ式のカゴを洗浄するセンターで働いています。洗浄前の検品をやっている、汚れがないか、不要なシールが貼られていないかの点検です。今もその仕事をしています。

訓練期間の1ヶ月は先輩たちの見よう見まねでやっていました。どの程度きれいにすればいいのかという感覚をつかむことが難しかったです。丁寧すぎると数をこなせないし、スピードを追求すると汚れや破損を見逃す可能性があり、ちょうどいいスピード感をつかむまでに時間がかかりました。悪戦苦闘していましたが、その分、やりがいがあり、楽しいと思いながら作業をしていました。

Profile



栗巣 晋嘉 (くりす くにひろ)

就労継続支援B事業所などでの就業を経て、2023年9月に奈良県の障害者委託訓練（実践能力習得訓練科）を株式会社英伸通商で受講。訓練科を修了してそのまま就職し、検品業務に従事している。休日はゲームや読書（等）をして過ごす。



仕事のやりがいを教えてください。

壊れているのか、まだ使える程度なのか、汚れているのか、見逃していい程度の汚れなのかということがまだつかみ切れていません。年長者や長く働いている人に聞いてみて、アドバイスを受けて、教えてもらったりすると、ありがたいと思います。

1日800枚を検品することが目標です。600～700枚の日もありますが、800枚を目指すことが頑張りがいになっています。だいたいの要領はつかめてきて、一度900枚を超えたときはびっくりしました。周りの人と半ば競争と言うか、素早く正確に作業をするというスポーツをやっている気持ちになって、楽しんで仕事をすることができています。

COMMENT | 代表取締役 岡本 英之さん

当社では以前から障害をお持ちの方を雇用しており、同じように働いていただけるのではと考え、奈良県の障害者委託訓練生を受け入れることにしました。2023年度は栗巣さんを含め、3名の方を受け入れ、修了後に雇用しています。栗巣さんは訓練中から検品作業のスピード感に苦戦しているようでしたが、検品精度やスピード感を上げようとする向上心があり、勤務態度も真面目です。訓練修了後も引き続き検品業務をお任せしています。検品・洗浄センターの所長の山岡（良輔さん）は「検品する数は月ごとに増えていて、順調に仕事をしてもらっていると感じる」と話しています。今の前向きな気持ちを持続させ、末永く働いていただきたいと思います。



年齢であきらめない！ 専門的に学んで やりたかった建築の仕事へ。

奈良県立高等技術専門校訓練修了生・就職者
株式会社 和（なごみ）
伴野 香さん

株式会社 和（なごみ）
一級建築士事務所 建築工房 和 -nagomi-
十津川産天然木材や漆喰など自然素材を使った家づくり、家具づくりを手がける。土地探しから自社設計・自社施工まで、家づくりのすべてを一貫してサポートしている。
所在地：〒639-0276 奈良県葛城市当麻 367-2
TEL：0745-60-2302



専門校修了生が5名在籍する和の松葉勇社長(右)と伴野さん

で登録されることとなります。

現在は住宅設計全般（プランニング、建築確認申請、工事監理、インテリアコーディネートなど）の仕事をサポートしています。施主様のご相談時に、例えば電灯スイッチの位置など些細な事でも自分の提案が採用され、引き渡し後に「あのとき言っていたいたおかげで…」と言われたときは、本当に素敵な仕事なんだなと思ひ、やりがいを感じます。

今後の目標やチャレンジしたいことをお聞かせください。

やっと2級建築士として登録できる段階で、業界のこともわかり始めたばかりです。まだスタートラインにも立てていない感じがしていますが、私は建築の仕事がすごく好きなんだなと思える毎日です。

これからの目標は自分の強みを持つことです。構造計算や建築関係の法律などをもっと深く理解していきたいです。また、“生活すること”が仕事に生かせる職種なので、自分の生活も見直しつつ、住宅設計に生かせるアイデアの引き出しを増やしていきたいです。そして、施主様にとっては一生に一度になるかもしれない家づくりにしっかりと寄り添っていきたいです。

Profile



伴野 香（ばんの かおり）

音楽業界を皮切りに、市役所派遣職員、司法書士事務所、カフェ店員、ライブハウス勤務などを経て、2021年度奈良県立高等技術専門校建築科修了。2022年4月「株式会社和」入社。2級建築士登録（2024年4月予定）。学齢期2人のお子さんの成長を楽しみにしている。

高等技術専門校「建築科」で学んだのはなぜですか？

子どもの頃から素敵な建築や住宅を見ることが好きでしたが、その道に進んでできませんでした。ある時、有名建築家が設計した家を見学してもらい、「来世は建築の仕事がしたいな」と言ったら、その家の人に「やりたいなら年齢は関係ないよ。今からでもやらないと！」と言われました。50歳になる年でしたが、ハローワークで奈良県高等技術専門校のことを知り、夢だった建築の仕事につながるかもしれないと思い切って入校しました。

「建築科」の学びや学ぶ環境はいかがでしたか？

同級生は10代から60代まで幅広く、建築業界経験者もいました。建築はただ好きなだけで、専門知識も経験もない私が授業についていけるのか、周りの雰囲気になじめるのかと不安はありました。けれど、通い始めると、とても楽しい学校生活でした。みんなで力を合わせて、実物大の住宅をゼロからつくる模擬住宅建築の授業が特に楽しかったです。

この年齢では無理だろうと思ひこんでいましたが、建築分野でやりたいことができればいいなという自分もいて、今は思い切って学んでよかったなと満足しています。

現在のお仕事について教えてください。

「私が住みたくなる家を建てている工務店」を探していたところ、専門校で株式会社和の求人情報を見て、志望しました。通勤に時間がかかることを除けば、条件がそろっていたので、和でお世話になることを決めました。入社後に2級建築士の試験に合格し、実務経験もまもなく2年になるので、2024年4月に2級建築士とし

求人募集したい県内企業と奈良県で働きたい人のための



奈良県が運用する就職支援サイト
「ジョブなら net」

登録
無料

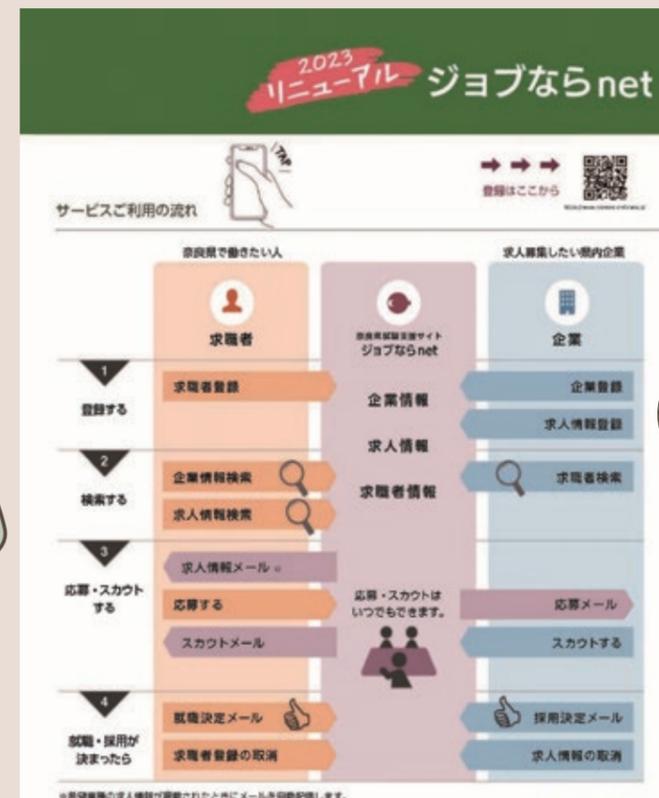


企業登録・求人登録募集中！
求職者登録募集中！

県の就職支援サイト「ジョブならnet」は、奈良県内で就職を希望する求職者と県内企業・事業所とのマッチングを支援します。新規卒業者だけでなく、一般やパート・アルバイト等も対象としています。

問合せ先

▶奈良県奈良しごとセンター TEL 0742-23-5729



新規卒業者
一般
パート
アルバイト等
掲載しています

移住支援金支給対象法人への登録もぜひ！

「ジョブならnet」の登録に加え、「移住支援金支給対象法人」として登録いただいた企業の求人に応募・採用されたご本人（東京23区の在住者や通勤者）に給付金を支給する制度があります（諸要件あり）。

問合せ先

▶奈良県人材・雇用政策課（令和6年4月～） TEL 0742-27-8812